

市長会見の項目（概要）

と き：令和2年7月1日(水)14:00～

ところ：市政記者室

■ 双方向型オンライン学習の試行実施について

＜担当：教育委員会事務局総務部総務課（ICT推進グループ） 電話：06-6208-9079＞
【フリップあり】

- ◆ 大阪市では、今後想定される新型コロナウイルス感染症の新たな感染拡大が発生した場合に備え、令和2年7月4日（土）から順次、12校の小学校・中学校で、双方向型オンライン学習を試行実施する。
- ◆ 7月4日（土）から8月7日（金）の間で、各校で1回実施する。
- ◆ 施行実施校については、小学校6校、中学校6校である。各ブロックの小学校・中学校からそれぞれ1校以上としている。

ブロック	学校	ブロック	学校
1ブロック	南市岡小学校	3ブロック	本田小学校
	東淡路小学校		日本橋中学校
	出来島小学校	4ブロック	喜連東小学校
	築港中学校		田島中学校
2ブロック	生江小学校		白鷺中学校
	堇中学校		昭和中学校

- ◆ 教員が黒板やスライド等を提示して説明したり、発問に対して児童生徒が答えたりするなど、1対多数の双方向のやり取りをオンラインで行い、スライド資料等の画像共有やチャットなども利用する。
- ◆ 家庭の端末（パソコン、タブレット、スマートフォン等）・通信回線を活用する児童生徒と、学校の端末・通信回線を活用する児童生徒に分かれて、同時に双方向型オンライン学習を行う学習形態とする。
- ◆ 今後は、試行実施によって明らかになった課題等の整理を行い、小学6年生、中学3年生については9月中にすべての学校で実施できる環境を整備する。その他の学年については、順次、双方向型オンライン学習環境を整えていく。
- ◆ また、教員研修を、6月、8月、11月頃の3段階に分け、実施する。6月に双方向通信の設定方法や児童とのコミュニケーション方法の研修を行い、その後、試行実施校の検証を基に、オンライン学習についての研修を実施し、全ての学校で双方向型オンライン学習を実施できるようにしていく。